



# 令和6年度 学校だより特別号 学力向上

令和6年11月吉日  
狭山市立山王小学校

## 子供たちの学力向上をめざして～令和6年度(今年度5月実施) 埼玉県学力・学習状況調査の結果から～

今年度は5月14日～16日に行われました。主に、昨年度までの学習内容についての結果となります。学力・学習状況の傾向を捉え、課題を見出し、今後の学習に生かしていきたいです。ご家庭でも、結果を今後に生かしていただければと思います。

### 『埼玉県学力・学習状況調査』について

埼玉県では子供たちの一人一人の成長を支え、一人一人を確実に伸ばす教育を推進するために、平成27年度より「埼玉県学力・学習状況調査」(小4から中3まで対象)を実施しています。これは、お子さんが現在の自分の実力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていく(自己肯定感をもつ)ことを主旨とした調査です。今年で10回目となり、現在小6の子供たちは自分の3年間の伸びを、小5の子供たちは2年間の伸びを確認することができます。

今年度からCBT調査(タブレットを使用したテスト形式)になりました。10月、各家庭に返却させていただいた個人結果票には、県の平均と比較して時間をかけている領域や問題もわかる様になっています。

### 【国語】今回の調査から

○4年は、ほぼ県平均と同じ結果となった。特に、「情報の扱い方、わが国の言語文化」「読むこと」に関する問題が、よくできていました。低学年～中学年にかけて、物語や説明文の系統性を持たせた授業の積み重ねや家庭学習での音読等で読み取る力が身に付いたと考えられます。

●全学年共に、「記述式」の問題には課題があります。学習課題を理解し、自分の考えをもって文章に表すことができる様、日頃の授業の中でもノートやタブレットを使って「文章に表す」活動を積極的に取り入れていきます。

R6 4年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,101	51.9	63.1	41.8	45.5	39.9	56.5	43.2	51.5
狭山市	978	48.7	60.9	37.6	42.2	34.8	54.0	39.0	45.1
山王小	65	51.0	61.5	42.7	44.1	40.4	55.9	41.8	49.2

R6 5年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,553	56.9	65.1	53.1	51.6	48.0	58.7	52.3	55.1
狭山市	961	54.8	64.4	51.2	48.4	44.1	56.9	50.1	45.6
山王小	69	51.9	62.6	44.0	46.6	40.2	55.0	44.9	40.6

R6 6年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,796	56.7	62.8	55.3	52.1	49.4	56.7	59.9	35.7
狭山市	1,021	55.0	61.4	56.3	49.5	47.0	55.2	57.3	32.0
山王小	70	51.4	59.0	52.1	43.7	42.7	51.4	54.1	31.4

《国語の手立ての一例》

- ・主旨を明確にして話したり、聞いたり、書いたりしてみましょう。
- ・日記を書いてみましょう。「したこと」「見たこと」「自分の感想 考え」など二段落構成や三段落構成で書いてみましょう。その時に文末表現(敬体 常体)をそろえましょう。
- ・学習の「まとめ」はとても大切です。その時間に学習して分かったことや自分の考えを、筋道をたてて書いてみましょう。
- ・本や新聞など、文章をたくさん読みましょう。
- ・大事な言葉(キーワード)や登場人物などに線を引いたり丸で囲んだりしながら読み進めましょう。
- ・段落ごとの内容の違いを意識しながら読みましょう。
- ・最後までこの問題を終わらせるぞ!といった「やり遂げる気持ち」を育てるために、個々に合った問題内容や量に取り組めるようにしましょう(全てやりきったときには保護者の皆様からお子さんを大いにほめてあげて、達成感を感じられるようにしてあげてください)。
- ・普段の生活から、理由をはっきりと言葉で説明したり、順序立てて話したりすることを意識していきましょう。



## 【算数】

### 今回の調査から

○6年の算数が、県平均を 0.2%上回る結果となりました。特に、4分野の中でも正答率の低い「データの活用」も昨年に続き、よくできています。中間層の学力の伸びが大きい結果となりました。柔軟的方略や認知的方略の数値も県平均を超えている事から、自分に合った学習の仕方や自分の言葉で説明したりする力が身に付いてきた児童が増えた事がわかります。

●4・5年生とも「データ活用」が県の平均値より低くなっています。表やグラフ等の収集・読み取りの学力の定着に課題があります。e ライブラリやコバトン問題集などを効果的に活用することや普段から表やグラフ等に触れる機会を多く作っていきたいと思います。

R6 4年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	測定	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,091	62.6	65.5	56.1	63.2	62.1	63.6	64.7	17.2
狭山市	978	60.3	61.9	56.5	58.9	62.2	63.5	60.0	14.2
山王小	65	59.6	59.6	58.2	60.0	60.5	62.2	60.0	12.3

R6 5年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	変化と関係	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,540	53.4	50.9	64.0	48.6	48.0	55.7	53.4	15.5
狭山市	960	51.3	49.1	61.1	47.8	44.8	54.5	50.5	10.4
山王小	69	46.1	44.5	57.1	37.9	41.7	48.3	45.8	13.0

R6 6年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	変化と関係	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,783	50.9	56.1	51.3	58.8	25.8	54.8	50.0	3.9
狭山市	1,021	49.0	54.4	50.2	56.8	22.1	52.4	48.5	2.2
山王小	70	51.1	56.8	53.4	58.6	22.3	53.6	51.9	0.0

《算数の手立ての一例》

- ・問題を正確に読み、何を尋ねられているのかを読み取りましょう。
- ・(大事な言葉に線を引けるようにしましょう)。
- ・答えの見当をつけてみましょう。
- ・九九を正確に言えるようにしましょう。
- ・復習を定期的に行うことで、知識の定着を図りましょう。
- ・日常生活の中で「長さ」「重さ」「時間」「面積」「角の大きさ」など体感してみましょう。
- ・文章問題を図や絵、数直線などで表したり、式に表したり、また逆に図や式から自分で文章問題を作ってみましょう。

どうすればその課題(問題)を解けるか?どのような公式や考え方が必要か?などを学習の最後に自分の言葉でまとめをしてみましょう。

百マス計算等、短時間で継続できて、自分の伸びを実感できる取り組みにチャレンジしましょう。




### 《家庭で一人一人の力を伸ばすために》

- ①お子さんの「よいところ」「努力が必要のところ」を把握することが大切です。
- ②一人一人のお子さんに合った「目標設定」が重要です。
- ③「家庭学習の習慣化」が必要です。

埼玉県のホームページから本調査の「復習シート」をダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用ください。

○「規律ある態度」達成目標 R6年度

※  は、80%以上

※表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計)と回答した割合(達成率)  
(%)

内容	項目			小4	小5	小6
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	93.5	94.2	94.3
			狭山市	93.8	95.7	94.7
			山王小	100.0	97.1	94.3
		②授業開始時刻	埼玉県	87.1	91.5	93.4
	狭山市		86.9	91.4	95.3	
	山王小		84.6	92.8	97.1	
	2 身の回りの整理整頓をする	③靴そろえ	埼玉県	78.5	82.4	84.9
			狭山市	78.5	83.8	86.3
山王小			89.2	87.0	85.7	
④整理整頓		埼玉県	73.8	76.8	76.0	
	狭山市	78.1	81.3	79.6		
	山王小	75.4	81.2	77.1		
○礼儀正しく人と接することができる	3 進んであいさつや返事をする	⑤あいさつ	埼玉県	75.9	77.6	77.9
			狭山市	74.8	74.9	75.5
			山王小	86.2	73.9	77.1
		⑥返事	埼玉県	91.6	91.6	90.1
	狭山市		88.4	90.2	88.8	
	山王小		92.3	91.3	94.3	
	4 ていねいな言葉づかいを身につける	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	83.2	88.8	88.2
			狭山市	82.8	88.6	90.3
山王小			73.8	87.0	91.4	
⑧やさしい言葉づかい		埼玉県	82.7	86.7	84.5	
	狭山市	82.8	86.7	85.3		
	山王小	78.5	84.1	75.7		
○約束やきまりを守ることができる	5 学習のきまりを守る	⑨学習準備	埼玉県	80.4	85.7	86.2
			狭山市	80.3	87.3	88.8
			山王小	69.2	81.2	92.9
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	77.7	79.2	76.0
	狭山市		75.8	80.2	73.8	
	山王小		80.0	75.4	74.3	
	6 生活のきまりを守る	⑪集団の場での態度	埼玉県	88.3	88.5	86.7
			狭山市	84.4	87.2	86.6
山王小			81.5	89.9	84.3	
⑫掃除・美化活動		埼玉県	89.5	89.6	87.9	
	狭山市	90.3	89.7	88.6		
	山王小	89.2	89.9	97.1		

例年に続き、本校の特徴としては、時間に対する意識がとても高いという結果が出ています。実際に、休み時間の終わり時刻や授業開始時刻がとてもよく守れています。「学習準備」への意識は、学年が上がるにつれて意識が高くなっています。「学校のきまりを守る」事への意識も高く、すばらしいです。今後も、子供達一人一人が意識して続けられる様、プラスの声掛けをしていきたいです。

「あいさつ」に関しての意識が低い傾向にあるので、教師側からも率先して気持ちのよい挨拶をしたり、あいさつ運動を行ったりと、意識を高めていきたいです。

今年度、本校の校内課題研究である「主体的・探究的に学ぶ児童の育成～個別最適な学びの実現を目指して～」の成果を学習指導でも生かし、個々の学力の伸長も図っていききたいと思います。

### ○自己肯定感「自分には、よいところがあると思いますか」

R6 4年生

(%)

質問番号	質問事項				
(16)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	47.0	35.5	9.6	7.3	0.6
狭山市	42.0	37.4	11.2	8.7	0.8
山王小	52.3	32.3	9.2	6.2	0.0

R6 5年生

(%)

質問番号	質問事項				
(16)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	41.9	34.9	12.3	10.5	0.5
狭山市	39.2	38.7	11.9	10.2	0.0
山王小	34.8	39.1	13.0	13.0	0.0

R6 6年生

(%)

質問番号	質問事項				
(23)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	46.5	32.3	11.3	9.6	0.3
狭山市	44.0	34.8	13.6	7.3	0.3
山王小	34.3	35.7	21.4	7.1	1.4

「自己肯定感」が高い児童は学習成果も良く、学力も高い児童が多いです。自分に自信がもてないと「意欲」が湧きづらく、また、同時に友達に対しても肯定的な見方ができないことも多いです。個々の課題に対して、他人と比べることなく積み重ねていくこと、そして、その取り組みを周りの大人も適切にサポートしてあげることが大切です。

「学校・家庭・地域」で連携を図り、大人たちが一人一人の子供たちのよさを引き出していけるようにしていきましょう!

